

# 平成31年死亡災害発生状況

長崎労働局  
(確定)

番号	発 生 年 月	被 災 者 種 等 職 年 齢	発 生 状 況 の 概 要	業 起 事 故 の 種 物 型	所 轄 署
1	31.2	男	被災者は、車両運搬トレーラーを運転し、自動車の輸送業務を行っていたところ、公道にトレーラーを停止し、積んできた車両を全て降ろし、降ろした車両の内1台を荷台の2階部分（高さ約3m）に積み込んだところ、何らかの原因でトレーラーより墜落したものの。	運輸交通業 (道路貨物運送業)	島 原
		運転手		トラック	
		54歳		墜落・転落	
2	31.4	男	長崎県平戸市の港に係留された船舶の電気配線（BSアンテナ線）工事のため、作業員4名で出張作業中、被災者が配線作業のため船舶の既設ケーブルに、はしごの上端を立て掛け上っていたところ、保護帽を忘れたことに気づき降りようとした際、はしごがケーブルから外れ、中段（高さ3.86メートル）の位置より墜落したものの。	製造業 (造船業)	長 崎
		電気工事士		送配電線等	
		48歳		墜落・転落	
3	元.6	男	被災者は、同僚と2名で作業用道路の拡幅工事のため立木の伐倒作業を行っていた。 チェーンソーを使用し追口切りを行っていたところ、立木が垂直方向に割れ、端部が被災者に激突したものの。	建設業 (土木工事業)	佐 世 保
		作業員		立木等	
		68歳		激突され	
4	元.7	男	建設現場で当日の作業を終えた1次下請の労働者が、会社の車に分乗し会社（宮崎県）に帰っていたところ、高速道路で自損事故をおこし同乗者4名のうち1名が死亡し、3名が負傷した。	建設業 (土木工事業)	諫 早
		鳶工		乗用車、バス、バイク	
		50歳		交通事故	
5	元.7	男	被災者は、事業場に自家用車で出勤し、駐車場で車を前進させる際、駐車場の端に設置された柵を突き破り、8.8メートル下の川に車ごと転落したものの。	保健衛生業 (病院)	佐 世 保
		医師		乗用車等	
		66歳		墜落・転落	
6	元.8	男	被災者は、住宅の外壁改修工事の足場解体作業を午前中に行い、午後から作業員2名で足場材の積み込み作業中、被災者の足元がふらついていたため、休憩するよう言われ休憩していたが、数十分後に容体が急変し、救急搬送されるも熱中症により死亡したものの。	建設業 (建築工事業)	長 崎
		作業員		高温・低温環境	
		34歳		高温・低温の物との接触	
7	元.9	男	鉄骨造の倉庫解体工事において、被災者はフォークリフトに差し込まれたパレットの上に乗し、高さ3.1メートルの個所で玉掛作業を行っていたところ、鉄骨が倒れ、鉄骨とともに墜落し鉄骨の下敷きとなったものの。	建設業 (建築工事業)	佐 世 保
		解体工		フォークリフト	
		61歳		墜落・転落	
8	元.9	男	被災者は、廃棄された墓石や石塔の仮置き場にて石積み作業を行った後、積み上げた場所で裏込めや石の微調整を行っていたところ、約3.5メートルの高さから墜落したものの。	製造業 (土石製品製造業)	島 原
		石工		建築物、構築物等	
		43歳		墜落・転落	
9	元.10	男	被災者は、採石場において、場内を走行していたトラクター・ショベルの進路に立ち入ったため、トラクター・ショベルとその前輪に轢かれたものの。	鉱業 (採石業)	諫 早
		作業員		整地・運搬・積み込み用機械	
		67歳		はさまれ・巻き込まれ	

	合 計	管 轄 署 別						業 種 別					
		長 崎	佐 世 保	江 迎	島 原	諫 早	対 馬	製 造	建 設	運 輸 交 通	農 林 水 産	商 業	そ の 他
平成31年	9	2	3		2	2		2	4	1			2
平成30年	9	7	1	1				2	5	1			1